

令和4年度生ごみ処理器キエーロ
アンケート調査結果報告書

毛呂山町 生活環境課

令和5年2月

<目 次>

I	調査概要	1
II	調査結果	2
1	キエーロを知った方法について	2
2	利用者の年齢層について	2
3	お住まいの家屋のタイプについて	3
4	キエーロの設置場所について	3
5	キエーロのサイズについて	4
6	現在のキエーロの使用状況について	5
7	生ごみを投入する頻度について	6
8	キエーロ使用後の生ごみの量について	6
9	使用した黒土の肥料活用について	7
10	キエーロを使用して困ったこと	8
11	キエーロを使って良かったこと	9
12	キエーロをうまく使うコツ	9
13	本事業に関する意見	10

I 調査概要

■調査の目的

毛呂山町では、ごみの減量及び資源化による環境保全意識の向上を図るため、生ごみ処理器キエーロ（以下「キエーロ」という。）を令和3年度10基、令和4年度10基の計20基販売しました。今回のキエーロアンケートでは、購入していただいた世帯に使用状況や意見を伺い、今後の継続的な使用と、キエーロ普及の参考とさせていただくことを目的としています。

■調査対象

令和3・4年度のキエーロ購入者（20世帯）

■調査方法

郵送による配布・回収

■調査期間

令和5年1月10日 配布

令和5年2月 3日 締切

■回収状況

回答数 20世帯 （回答率100%）

■調査結果について

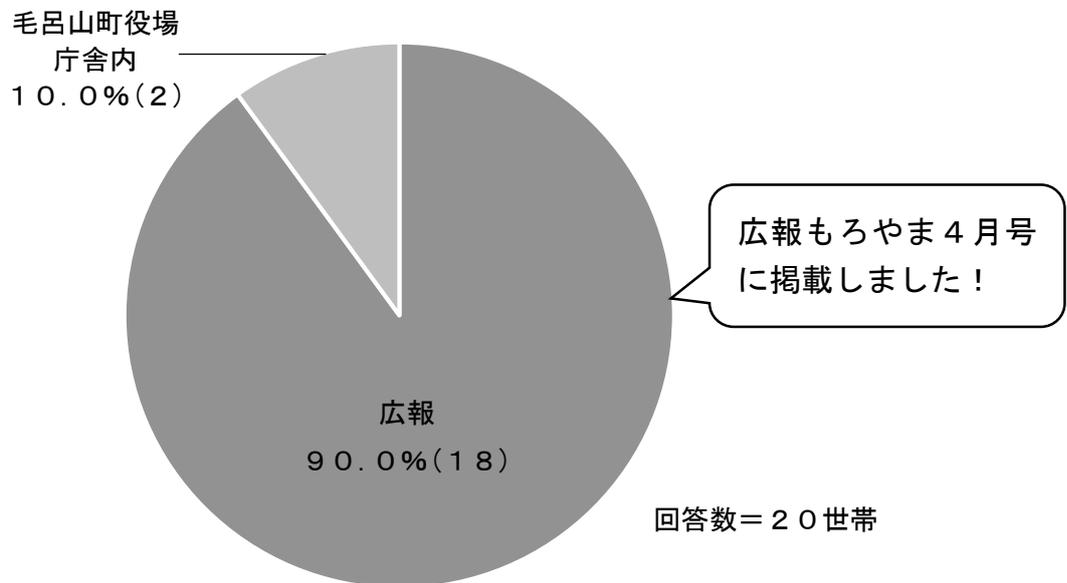
○比率はすべて百分率で表し、少数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。

○各グラフの比率は回答数を母数とした割合を示しています。

○比率後の（ ）は各項目の回答数となります。

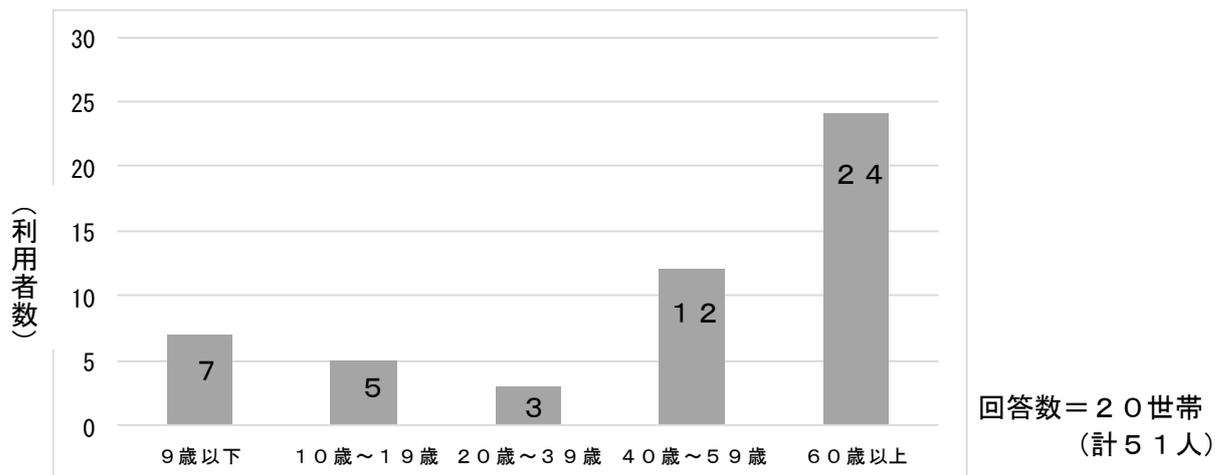
II 調査結果

1 キエー口を知った方法について



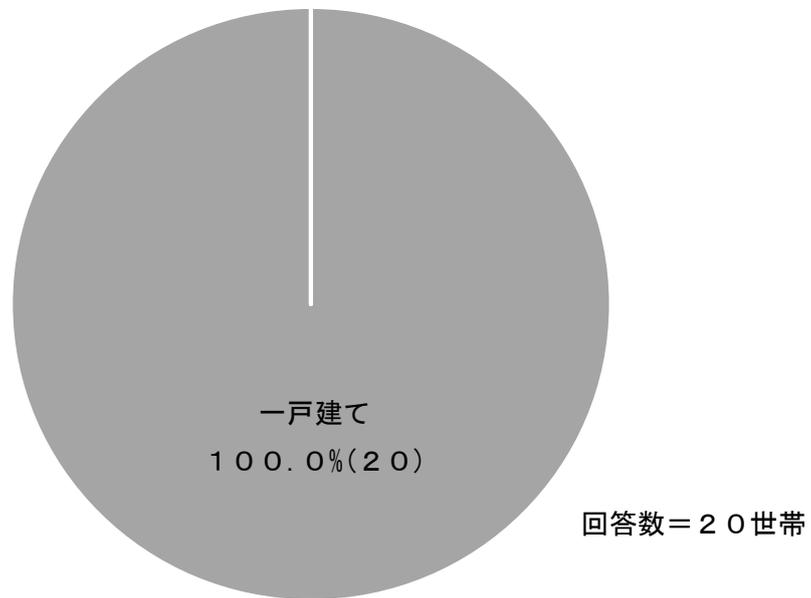
広報の影響力がとても高いことが分かりました。ホームページにも掲載していましたが、ホームページで知った世帯はいませんでした。

2 利用者の年齢層について（世帯全員の年齢層）



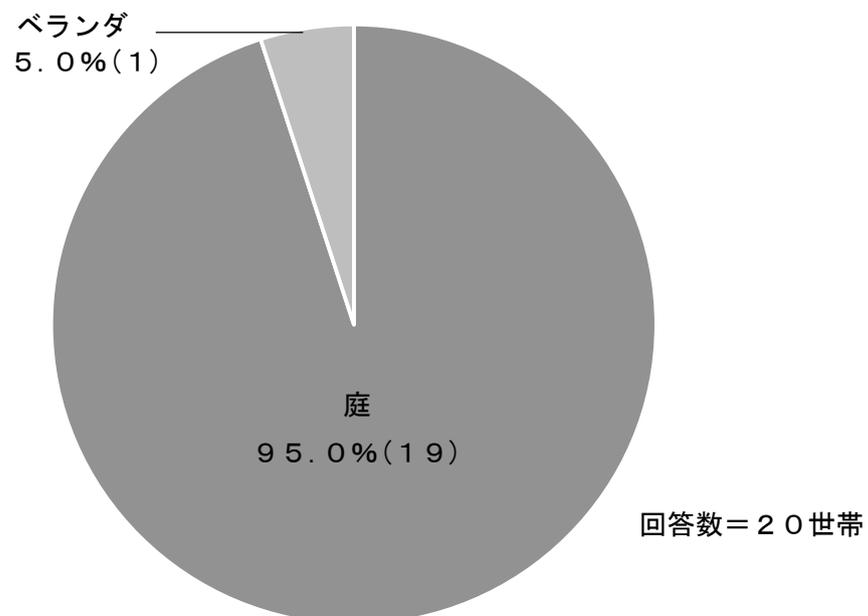
60歳以上のごみの減量化意識が高いことが分かりました。19歳以下の方が12人いるので、その方たちからキエー口が広まると若者のごみ減量化意識も芽生えてくると考えます。

3 お住まいの家屋のタイプについて



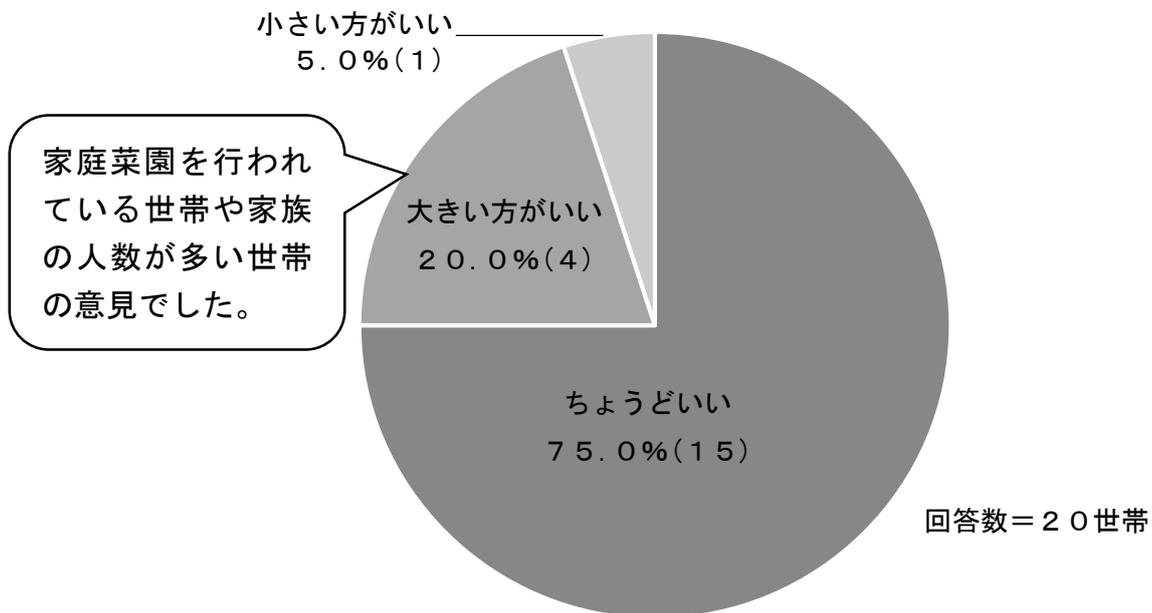
全世帯が一戸建てでした。

4 キーホの設置場所について



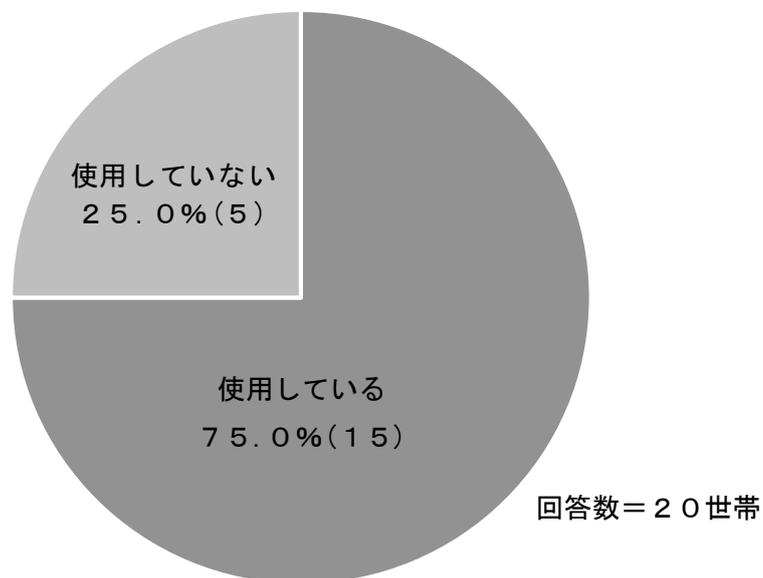
庭に設置する家庭が多く、ベランダは1世帯となりました。

5 キーロのサイズについて



大きい方がいいと回答したのは4世帯で、小さい方がいいと回答したのは1世帯でした。ちょうどいいとの回答が多かったため、一般家庭では適正な大きさではあると思われるが、家庭菜園を行われている世帯や家族の人数が多い世帯には小さいと感じる場合もあるということが分かります。サイズが小さいと思った場合は、生ごみをすべて処理しようとせず、燃やせるごみにも出していただくことをおすすめします。

6 現在のキエー口の使用状況について



使用していない世帯は5世帯ありました。そのうち、令和3年度に購入した世帯が3世帯、令和4年度に購入した世帯が2世帯となっています。

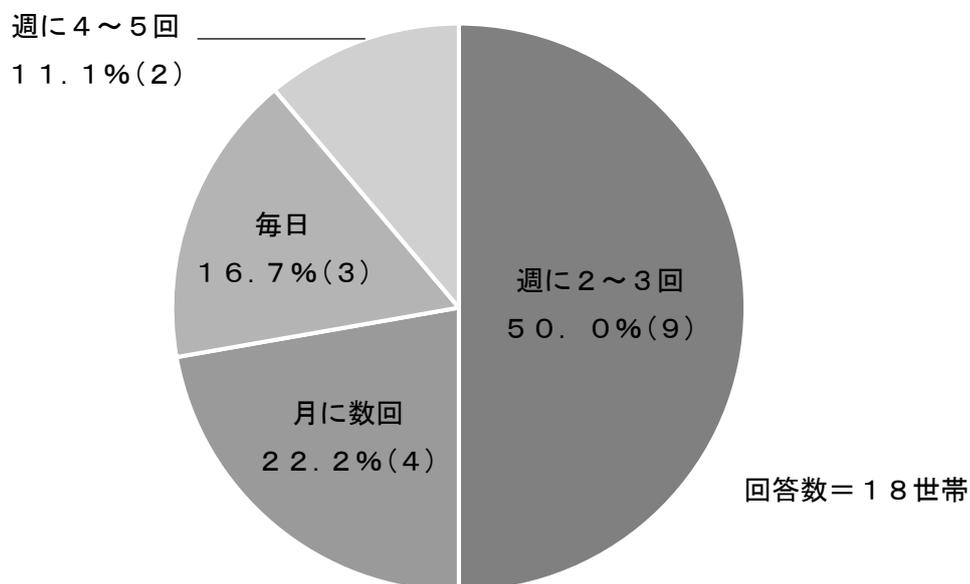
日照時間や気温により、冬の間のみ休止していると回答した2世帯は使用しているの回答としています。

また、一度も使用していないとの回答が2世帯ありました。

【現在使用していない理由について】

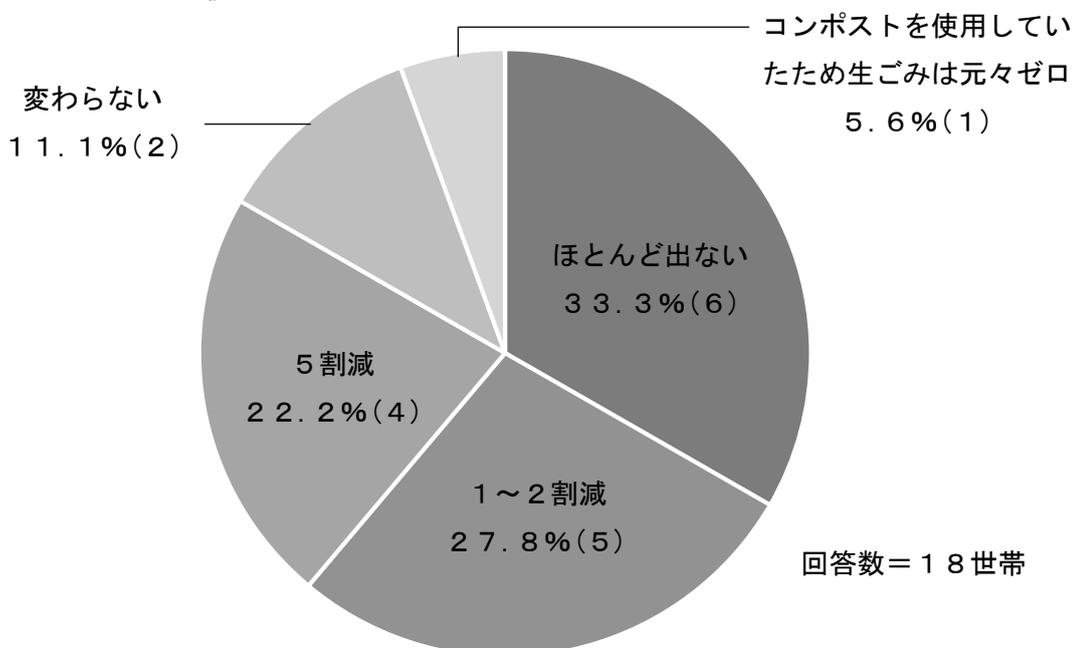
- ・ 生ごみが消えなかった。
- ・ 臭いや虫が発生してしまった。
- ・ 手間が多くおっくうになってしまった。
- ・ 蓋が壊れてしまっているのを直して使用する。

7 生ごみを投入する頻度について



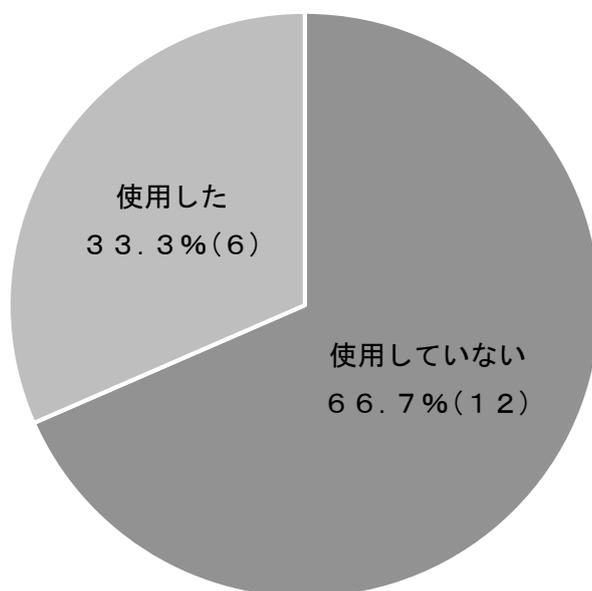
週に2~3回程度が多いことが分かりました。また、冬になると、投入のペースを落とすとの回答が2世帯ありました。

8 キーロ使用後の生ごみの量について



その他も含め、合計で16世帯が生ごみの減量化に成功しています。

9 使用した黒土の肥料活用について

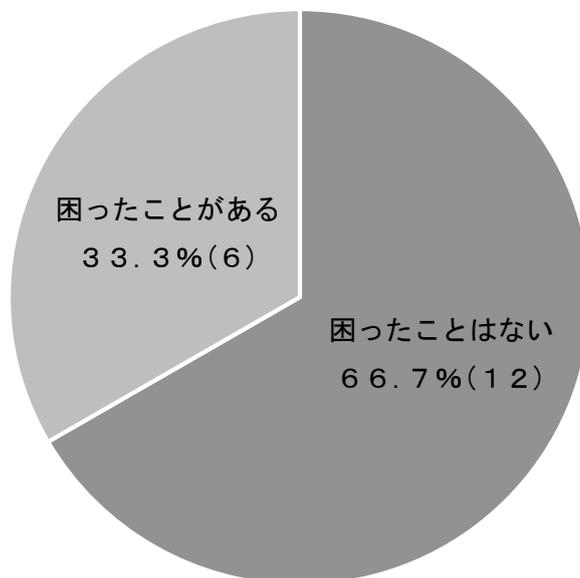


昨年度アンケートでは、9世帯中1世帯だったのに対し今年度アンケートは使用した世帯が増加しました。効果は分からないという世帯がほとんどでしたが、多少の効果を実感されている世帯もいました。

【黒土を家庭菜園等で使用する際の注意】

- ・黒土単体では水はけが悪く、育てているものによっては根腐れ等を起こしてしまう可能性があります。また、リン酸をほとんど含んでおらず、逆にリン酸を奪ってしまう現象が起きることもあります。
- ・育てるものによって、赤玉土、腐葉土、もみ殻くん灰等を混ぜ合わせて使用してください。

10 キー口を使用して困ったこと



困ったことがあると回答した世帯が6世帯ありました。

【困ったことについて】

- ・重くて1人だと移動できない。
- ・冬になったら分解しなくなった。
- ・夏季においてスイカなどの水分の多い物を多く入れるとショウジョウバエが発生した。
- ・肥料として使用すると、黒土を毎年追加しないといけない。
- ・日照時間の少ない山間部では冬の使用が難しい。
- ・生ごみの量が多くて処理できなかった。

冬は温度が低くバクテリアが活性化しないためどうしても分解が遅くなります。燃やせるごみも活用して無理のない範囲で生ごみの減量化をしていただければと思います。

また、水分が多いと好気性バクテリアが活性化しないため分解が遅くなったり、虫が発生します。投入する際には、水気を切るか、定期的によくかき混ぜていただき、空気に触れさせることで生ごみの分解が促進します。

1 1 キエー口を使って良かったこと

- ・生ごみが減少した。
- ・生ごみを今までは畑に捨てていてカラスにいたずらをされていたが、その心配もなく他の動物も来なくなった。肥料にもなるので良かった。
- ・肥料に使えるのが良い。
- ・燃やせるごみの日に出すごみの量が少なくなった。
- ・生ごみを減量する活動に協力しているという満足感が大きい。
- ・生ごみが本当に消える。
- ・油の処理が楽になった。
- ・好きなときに生ごみの処理ができる。
- ・コンポスターの併用していたが、キエー口を導入したことにより、汁や油などをキエー口で処理しているので、コンポスターの使用が少し楽になり、下水管などの汚れ（浄化槽）も少なくなった。

1 2 キエー口をうまく使うコツ

- ・生ごみを細かく刻んで混ぜる。
- ・常にかきまわすことで分解が早くなる。
- ・台所にステンレス製の生ごみ入れを置いて、調理しながらすぐ生ごみを入れられるようにしている。
- ・キエー口設置は日当たりのいい場所に行っている。
- ・様子を見ながら肥料に使ったり土を加えたり調節すると良い。
- ・すべての生ごみを処理しなくてはいけないと考えると疲れてしまうので、家庭でできる頻度で利用すると思う。
- ・臭いがほとんどないので、日の当たる南側に設置し、利用しやすい位置に設置できると良い。
- ・粒状・黒土が固まったら新しい黒土に交換する。

1 3 本事業に関する意見

- ・肥料にするのに土の取り出し口がないので不便。前や横から取り出せれば堆肥として利用しやすい。
- ・置く場所の無い家庭のために半分くらいの大きさのキエー口があるといいと思う。
- ・2～3人の家族に特に良い。更にこの活動・働きかけを強めると良い。
- ・アンケートに回答すると黒土がもらえたりするとうれしいです。
- ・生ごみを燃やせるごみとして出していることは、焼却炉の温度を下げるのでできるだけ水分を切って出す方法は？

キエー口の大きさや構造については、皆様のご意見を参考に検討させていただきます。

生ごみの水分については、焼却炉の温度を下げるだけではなく、ごみの収集運搬の負担増加にもなります。また、ご自身が燃やせるごみを出す際の負担も増えますので、できるだけ水分を切って出していただければと思います。方法としては下記の通りです。

- ①水切りネットを使用する
- ②水分が多く含んでいるものはキエー口に投入
- ③生ごみ処理機を使用

※生ごみ処理機及び生ごみ処理容器（コンポスター等）に関しては、補助金制度がありますので詳しくは生活環境課環境係まで問い合わせください。